

2025年度 巡回健診

血液検査オプション 項目一覧

：当日のお申込みは、数に限りがあります。ご希望の方は、健診1週間前までのお申込みをおすすめします。

腫瘍マーカーは、がん細胞がつくる物質や、がん細胞と反応して体内の正常細胞がつくる物質を調べます。
いくつかの腫瘍マーカーや他の画像検査と組み合わせることで、がんの診断の補助となります。

検査項目		検査内容	料金(10%税込)
腫瘍マーカー	1	5項目セット(男性用) PSA(前立腺がん)、AFP(肝臓がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(すい臓がん) CYFRA(肺がん)	「セット割」 4項目：7,150円 5項目：8,250円
	2	4項目セット(男性用) PSA(前立腺がん)、AFP(肝臓がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(すい臓がん)	
	3	5項目セット(女性用) CA125(卵巣がん)、AFP(肝臓がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(すい臓がん) CYFRA(肺がん)	
	4	4項目セット(女性用) CA125(卵巣がん)、AFP(肝臓がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(すい臓がん)	
	5	4項目セット(男女共通) AFP(肝臓がん)、CEA(大腸がん)、CA19-9(すい臓がん)、CYFRA(肺がん)	
	6	AFP(肝臓がん) 主に肝臓がんの発見に役立ちます。肝炎や肝硬変、妊娠中の方は数値が高く出ることがあります。	2,200 円
	7	CEA(大腸がん) 主に大腸がんの発見に役立ちます。糖尿病や慢性膵炎、喫煙者の方は数値が高く出ることがあります。	2,200 円
	8	CA19-9(すい臓がん) 主にすい臓がんの発見に役立ちます。すい臓がんは早期発見が困難ながんの一つです。糖尿病や膵炎、肝炎の方は数値が高く出ることがあります。また、婦人科疾患にも影響を受ける可能性があります。	2,200 円
	9	CYFRA(肺がん) 主に肺扁平上皮がん、肺腺がんの発見に役立ちます。肺の良性疾患、婦人科系のがんの方は数値に影響を受ける可能性があります。	2,200 円
	10	PSA(前立腺がん) 主に前立腺がんの発見に役立ちます。50歳以上の男性は定期的なPSA検診が推奨されています。前立腺肥大症、前立腺炎の方は数値が高く出ることがあります。	2,200 円
	11	CA125 (卵巣がん、子宮体がん) 主に卵巣がん、子宮体がんの発見に役立ちます。月経中や妊娠中、閉経前の方は数値が高く出ることがあります。	2,200 円
12	甲状腺機能検査	橋本病やバセドウ病が気になる方を対象に、甲状腺ホルモン量を調べます。甲状腺の病気は20代から40代の女性に多く、この年代の10人に1人は甲状腺の異常があるとする報告もあります。	4,950 円
13	アレルギー検査(39項目)	花粉症や食物アレルギーなど、39項目を一度に調べられる血液検査です。	16,500 円
14	リウマチ検査 (RF+抗CCP抗体)	血液中にリウマチ因子が存在するかを調べます。リウマチは関節が腫れて痛む病気です。30代から50代に多いと言われています。	2,750 円
15	ロックスインデックス	将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する血液検査です。	13,200 円
16	ペプシノゲン	胃がんになりやすい状態(萎縮性胃炎)を見つける検査です。	2,200 円
17	ピロリ菌抗体	ピロリ菌に対する抗体の有無を調べます。 ※過去にピロリ菌を除菌された方は、この検査では除菌できたかどうかを判定することはできません。除菌をされた医療機関でご相談ください。	1,650 円
18	腎機能検査 (クレアチニン、eGFR、尿酸)	クレアチニン、eGFRは腎臓の働きを調べる検査です。 尿酸は痛風の原因物質であるため血中濃度を確認します。	528 円
19	M2BPGi (肝線維化マーカー)	肝臓の線維化の程度を評価します。肝機能数値の悪い方、腹部超音波検査で脂肪肝と指摘されたことがある方におすすめします。	3,300 円
20	B型肝炎(HBs抗原)	B型肝炎ウイルスに感染しているか調べます。	825 円
21	C型肝炎(HCV抗体)	C型肝炎ウイルスに感染しているか調べます。	1,650 円
22	NT-proBNP	心臓の異常や心不全の病態を把握します。	2,200 円



倉敷成人病健診センター